

一般社団法人 名古屋林業土木協会会員のCN、GX、生物多様性、DXなどの取組事例

実施主体	株式会社 長瀬土建			
区分	CN (カーボンニュートラル) 温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること。2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする政府目標。	GX (グリーン転換) 化石エネルギーを中心とした現在の産業構造・社会構造をグリーンエネルギー中心へ転換すること。脱炭素社会を構築しようとする取り組み	NP (ネイチャーポジティブ、生物多様性) 生物多様性の損失を食い止め、反転・回復軌道に乗せること。COP15(2022年)において2030年までに実現することとして設定された国際目標	DX (デジタル転換) データとデジタル技術を活用してビジネスモデルを変革し、業務や、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立させること。
				○
取組名称	多角的なドローンの活用			
具体的な取組内容	・ドローン撮影した映像を通じての現場をチェック、記録写真			
経費	ドローン 約250,000円×2台			
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・危険箇所や人の目が届かない箇所の確認を容易に行える ・業務に掛かる負担（時間や人数）の軽減 ・女性職員の活用 ・子ども達の教育支援、建設業のPRに活用 			
課題	・現場のマッピング、地形の計測、3Dモデリングなどに利用可能であるが、関連するソフトなどの導入が必要。			
備考欄				

